

# 第9回 PIERS フォーラム (ハイブリッド開催) 「海の上を歩く英国の栈橋」(その2)

日時；令和4年(2022年)7月26日(火) 15:00~17:00  
会場；ZOOM Webinar+SCOPE 会議室

学識経験者、大学院生、民間企業、国土交通省港湾局・地方整備局、地方自治体、財団、プレス等から113名の参加申込があり、104名(リアル10名、リモート94名)に参加いただきました。各発表に続いてフロアーとの活発なディスカッションが行われ、総括セッションではリモートから家田仁東京大学名誉教授にもとりまとめのコメントをいただきました。

## PIERS フォーラムの趣旨

『人々が海を楽しむ栈橋』を核とする英国はじめ海外の海辺のリゾートの持つ魅力を日本の海岸づくり、街づくりに取り入れて、地域活性化に繋げる方策をともに考える

英国の海辺のリゾートには海の上を歩いて楽しむための栈橋が多数あり、街の延長として人々が海の上で様々に楽しむための公園のような空間になっています。今回は「海の上を歩く英国の栈橋(その2)」として、「歩いて巡る英国の栈橋シリーズ」の第2回「クローマー栈橋」、第3回「ブラックプールの3本の栈橋」を取り上げました。現地調査で撮り貯めたPIERS研オリジナルの写真を活用してビジュアルに現地で感じた雰囲気をお伝えし、海をとことん楽しむ知恵に溢れた「英国の栈橋」の魅力を紹介しています。

## プログラム

- 主催者ご挨拶；古土井光昭 (PIERS 研究会会長) <[ビデオ](#)>  
15:00~15:05
- セッション#1: 「歩いて巡る英国の栈橋 第2回 クローマー栈橋」  
スピーカー；八尋明彦 (PIERS 研究会理事) <[ビデオ](#)>、<[資料](#)>  
15:05~15:55
- セッション#2: 「歩いて巡る英国の栈橋 第3回 ブラックプールの3本の栈橋」  
スピーカー；古土井光昭 (PIERS 研究会会長) <[ビデオ](#)>、<[資料](#)>  
15:55~16:45
- 総括セッション コーディネーター；井上聰史 (PIERS 研究会副会長)  
16:45~17:00 <[ビデオ](#)>